

# 動画像を使った大学周辺のお店紹介Webページの作成

池上 知佳 , 小森 麻美

名古屋文理大学 情報文化学部 情報文化学科 はせがわ研究室

平成 15 年 1 月 29 日 提出

## 要旨：

現在、様々な情報の伝達・広報にインターネットの Web ページ（ホームページ）が利用されており、ネットワークのブロードバンド化にともなってビデオ画像の配信も一般的になって来た。名古屋文理大学でも独自のホームページを設け、学内外の情報伝達や学外者に対する情報の公開・提供を行っており、現在、大学が提供する、学校の地図や、講義の内容などの学内情報は詳しく紹介されているが、大学周辺のお店など校外の情報はほとんど掲載されていない。学生個人のページやサークル・クラブ活動・研究室単位のホームページもあるが、大学周辺情報を総合的に扱ったページは見られない。また、ブロードバンドを活用したビデオ映像のコンテンツもまだ質・量ともに不十分である。そこで、今回、実際に学生のよく行く場所などをビデオ映像や画像を使って紹介したホームページを作成し、学内の学生の便宜を図るとともに、学外者にも学生の視点から大学周辺の情報を提供することを企画した。

ホームページを作るにあたって、学生によく行くお店・おすすめのお店のアンケートを取り掲載する場所を決定し、分かりやすく紹介するためにビデオ・カメラによる取材を行った。大学周辺の地図上にビデオ映像や画像をレイアウトした。このホームページを作ったことにより学生に学校付近の学生側からの情報も知ってもらうことができるようになった。

大学の情報を公開するために、ホームページを使えば、パンフレット、ポスターの掲示、テレビ CM などを利用する場合に比べ、見たいところだけクリックして見ることができ、世界中のどこからでも見ることができるという特徴がある。

## 1．はじめに

近年、ブロードバンド化によって Web ページに動画像を掲載することができるようになった。そこで、Web ページに動画像を掲載することで、学生や学外者が利用して大学周辺の情報を知ることが出来るようなわかりやすいホームページを制作することにした。本稿では作成したページについて紹介するとともに、Web ページを使った情報伝達にはどのような特徴があるのか考察する。

名古屋文理大学のホームページの現状は、学校の地図、講義内容など学内のことは紹介されているが、大学周辺のお店など校外の情報は掲載されていない。そこで実際に学生の良く行く場所などを掲載することにした。

## 2．ホームページの作成

名古屋文理大学周辺の地図を掲載し、おすすめの店などを紹介したホームページ「大学周辺のお店紹介」(図1～4)を作成した。



図1．「大学周辺のお店紹介」トップページ



図2．お店のページの例（その1）



図3．お店のページの例（その2）

図1で、地図上のお店の名前をクリックすると、そのお店の詳細情報を見る事ができる。  
ホームページの企画から完成までの手順は、以下の（1）から（6）の通りである。

#### （1）企画

地図を載せて地図上をクリックするとお店の詳細が見られるようにするため、学生を対象にアンケートをとって情報を集め掲載するお店を決め、ビデオ撮影をさせてもらって動画を使ってホームページを作ろうと考えて計



図4．稲沢公園のページ

画を立てた。

#### (2) アンケートの実施

学生を対象に、よく行くお店やおすすめのお店についてアンケートをとり情報を集めた。

#### (3) 取材とビデオ撮影

アンケート結果を参考に、取材するお店をしばって撮影許可を取り、ビデオカメラとデジタルカメラを使って撮影した。

#### (4) データの編集

撮影したビデオ映像は見やすく編集し、デジタルカメラで撮った写真からページに載せるものを選び適切な解像度にサイズを変えた。

#### (5) ホームページの作成

I B Mホームページビルダー<sup>1)</sup>を使いホームページを作った。作成項目を次に列挙する。

- ・インターネットで大学周辺の地図を取り寄せトップページに貼り付けた。

- ・トップページのデザインを考えながら、お店の紹介コメントを載せトップページを作成した(図1参照)。

- ・トップページの地図上にお店の位置を番号で表示し、番号からお店の紹介画面にリンクを貼った。

- ・お店のページのデザインを考え、撮影してきた写真と動画をそれぞれのページに載せコメントをつけてお店の紹介ページを作成した(図2, 図3参照)。

- ・大学の周辺情報として、隣接する公園の様子を紹介するページも設けた(図4参照)。

#### (6) ホームページの公開

出来上がったホームページを大学のホームページ上に公開した<sup>注)</sup>。

### 3. 考察

現在、情報を伝える手段には、テレビやラジオ、本、広告など様々なものがあるが、それらは、見たい情報がいつはじまるかわからないので、はじめから最後まで見ていないといけい。しかし、Web ページでは、見たいところだけクリックして見ることができ、世

界中のどこからでも見ることができるという特徴がある。

### 4. まとめと今後の課題

大学周辺の地図を掲載し、実際に学生の良く行く場所などを載せて分かりやすく紹介するためにビデオ映像や画像を使ってホームページを作成し、地図上のお店の名前をクリックすると、そのお店の詳細情報を見る事ができるようにした。Web ページに動画像を掲載することで、よりわかりやすいホームページになるよう制作した。これによって学生や学外者が利用して大学周辺の情報を知ることが出来るようになった。動画像・写真を使うことによってお店の雰囲気が分かりやすい。どんなメニューがあるのか、どのくらいの値段なのか、実際に学生がよく行くお店やおすすめのお店など、学生の視点から見ているので行きやすいという利点がある。

今後、掲示板などのコーナーを設けると、より多くの情報をリアルタイムで知ることができ、アンケートなどをいちいちとらなくても、このホームページを見ている人同士が情報を交換でき、常に新しい情報を得られるようになると思われる。

### 謝辞

研究にあたって名古屋文理大学の大崎正幸先生に大変お世話になりました。また、大学周辺のお店など多くの方に取材のご協力をいただきました。ここに謝意を表します。

注) 公開したページ「大学周辺のお店紹介」は以下のアドレスで参照できる。

<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/~hasegawa/LAB/WK2002/INF/inf.html>

### [参考文献]

1) 鈴木光勇:「ホームページ・ビルダー2001であっとホームページ」, (株)SCC, (2000)